関西広域連合

資料２-１

令和８年10月21日
広域観光・文化・スポーツ振興局
ス　ポ　ー　ツ　部

第３期関西広域スポーツ振興ビジョンの中間案の概要等について

広域観光・文化・スポーツ振興局スポーツ部における分野別計画「第２期関西広域スポーツ振興ビジョン」については、令和８年度末をもって対象期間が満了することから、新たに「第３期関西広域スポーツ振興ビジョン」を策定する。

前回協議した中間案の骨子を踏まえ、このたび中間案の概要及び本文を提示する。

１　第３期関西広域スポーツ振興ビジョンの中間案骨子

（１）策定目的

関西広域連合が取り組むべきスポーツ振興施策を明確にし、構成府県市等と連携して取組を展開

（２）対象期間

令和９年度～令和13年度（５年間）

（３）第２期ビジョンからの主な変更点

新たな戦略として「『ワールドマスターズゲームズ2027関西』のレガシーの継承」を盛り込む

（４）目指す将来像と将来像実現に向けた戦略と施策



※中間案の概要及び本文は別紙のとおり

２　策定スケジュール

中間案 骨子	令和８年９月26日（土）	関西広域連合委員会
	令和８年10月17日（土）	関西広域連合議会　産業環境常任委員会
中間案 概要・本文	令和８年10月21日（水）	関西広域連合委員会
	令和８年11月	パブリックコメント
最終案	令和９年１月22日（金）	関西広域連合委員会
	令和９年２月27日（土）	関西広域連合議会（２月定例会）

第３期関西広域スポーツ振興ビジョン（中間案）の概要(1)

別紙

関西広域連合

はじめに

＜第１期ビジョン（H28～R3年度）＞

○ 新型コロナウイルス感染症の流行により、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」等、多くのスポーツイベントが中止・延期

スポーツ活動の制約による悪影響が生じた一方で、**スポーツが生活や社会に活力を与えることを再認識**する契機

＜第２期ビジョン（R4～8年度）＞

○ ウィズコロナ、アフターコロナ時代を経て、「神戸2024世界パラ陸上」や「2025年大阪・関西万博」等の世界的なイベントが関西で開催

「ワールドマスターズゲームズ2027関西」の成功を目指し、生涯スポーツの振興やスポーツ人材の育成などを展開



神戸2024世界パラ陸上



2025年大阪・関西万博

＜第３期ビジョン（R9～13年度）＞

第1期、第２期ビジョンの３つの将来像を継承しつつ、**「ワールドマスターズゲームズ2027関西」終了後の４つの戦略と、**これまでの成果を踏まえたスポーツ振興施策を推進

1　スポーツをめぐる状況

（1）生涯スポーツの状況	○中学校の**部活動の地域展開**等を踏まえ、スポーツを親しむ機会を確保・充実するため、地域全体で支えることが必要 ○成人では引き続きスポーツ実施の促進が必要、特に**女性への普及啓発や環境整備**を促進
（2）競技スポーツの状況	○大規模大会の招致や継続のため、関西全体で施設利用のノウハウやネットワークを活用し、**スケールメリットを生かす**ことが必要
（3）パラスポーツの状況	○パラスポーツへの理解促進と実施環境の整備が必要
（4）スポーツ人材の育成と活用	○パラスポーツなど**競技人口の少ない種目**のアスリート育成や指導者・トレーナー等の育成が必要
（5）国際競技大会のレガシーの創出及び継承・発展	○国際競技大会で生まれた気運や効果を一過性のものとせず、**次世代へ継承・発展**させることが必要

2　関西が目指す将来像

将　来　像	内　　容
生涯スポーツの先進地域関西	○「ワールドマスターズゲームズ2027関西」で高まった**生涯スポーツの気運を継続** ○多様なスポーツ機会を提供し、**スポーツ参画人口の拡大**につながる機会を創出
競技スポーツの聖地関西	○**聖地と称される競技場や発祥の地**を多く持つ関西の強みを生かし、広域的なスポーツ人材の育成や施設の相互利用の促進
スポーツツーリズムの先進地域関西	○**スポーツと観光・文化を融合**した広域的なプログラムを展開

第３期関西広域スポーツ振興ビジョン（中間案）の概要(2)

関西広域連合

３　広域課題に対する戦略（施策概要）

戦　略	施　策	内　容
Ⅰ「ワールドマスターズゲームズ2027関西」のレガシーの継承	❶広域スポーツ大会等の開催	・「ワールドマスターズゲームズ2027関西」の機運醸成のために継続してきた、関西内外から参加者を募る広域スポーツ大会**「関西マスターズゲームズ」を引き続き開催**【WMG**のレガシー**】 ・「ワールドマスターズゲームズ2027関西」の機運醸成のために創設した**「関西スポーツ月間」（５月）を継続**し、同月間を中心にスポーツイベント等を開催【WMG**のレガシー**】
Ⅱ「生涯スポーツ先進地域関西」の実現に向けた戦略	❷子供のスポーツ参加機会の拡充	・各構成府県市の取組を一層充実することで、子供のスポーツ参加機会を増やし、また「**中学校部活動の地域展開等**」にも資するため、各地域の先進事例やノウハウを広域で共有、意見交換する場を設けるとともに、関連情報をホームページ等で発信【**新規**】
	❸若者・中高年のスポーツの振興	・中高年を中心に、日々の運動習慣の促進と定着を図るため、デジタル技術を活用した**ウォーキング等のスポーツイベントを開催**するほか、「関西マスターズゲームズ」を開催 ・若者や中高年のスポーツ参加を促進するため、**ニュースポーツやアーバンスポーツ**の関連イベントや体験できる施設等をホームページで紹介【**新規**】 ・女性のスポーツ参加を促進するため、スポーツイベント等の企画や参加形態、情報発信の充実などの方策を検討
	❹パラスポーツの振興	・**パラスポーツ**に対する理解促進や普及を図るための**体験会**等を実施・拡充 ・関西内外から参加者を募る広域スポーツ大会「関西マスターズゲームズ」に**インクルーシブな視点**を取り入れて開催
	❺地域のスポーツ振興に向けた広域的連携による支援	・経済団体と連携して関西のスポーツ振興を図るため、**企業や審判員の表彰制度**や企業アスリート派遣事業を実施 ・各種スポーツ大会の開催において、家族、職域、同窓会など様々な参加形態の創出やボランティア参加の環境を整備
Ⅲ「競技スポーツの聖地関西」の実現に向けた戦略	❻国際競技大会・全国大会の招致・支援	・各地の大規模競技施設利用に関する連携ネットワークを活用して、インバウンドの拡大が期待できる国際競技大会や事前合宿、関西内外からの訪問者拡大が期待できる全国大会等の関西各地への招致を支援 ・国際競技大会や、国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会（R13～全国パラスポーツ大会）等の総合スポーツ大会の開催に向けた機運醸成の取組を支援
	❼スポーツ人材の育成	・競技人口が少ない競技種目の**アスリート育成練習会**や**スポーツ医科学研究等の知見も活用**した指導者・トレーナーの育成を実施
Ⅳ「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現に向けた戦略	❽広域観光・文化振興との連携	・インバウンドをはじめとした国内外からの誘客や、観光・文化・スポーツ振興の相乗効果を図るため、関西に集積している観光・文化とスポーツを融合して開発した**「関西広域サイクリングルート」事業**を展開。 関西内外から参加者を募る「関西マスターズゲームズ」を含め、これらの事業の実施にあたっては、地域経済効果も考慮するとともに、SNS等を有効活用 ・DMOと連携して、ゴルフツーリズム等の関西の**スポーツツーリズム**をホームページで紹介【**新規**】
	❾スポーツ関連組織とのネットワーク形成	・スポーツの持つ多様な価値を最大限に生かし、地域スポーツコミッションや企業、行政、競技団体、大学等、各機関が連携し、スポーツによる地域振興方策等を検討